

「平成 29 年度 北海道・東北セミナー」
(2017 年 9 月 30 日 (土)・於：函館市公民館)



1. 開催日時： 2017 年 9 月 30 日 (土)

2. 開催場所： 函館市・函館市公民館

3. プログラム：

セッション 1 終末期医療のあり方、DNAR の取得について

座長：南須原康行（北海道大学病院 医療安全管理部 教授）

1. 医療倫理的視点から 大北全俊（東北大学大学院 講師）

2. 法律的視点から 前田正一（慶應義塾大学大学院 教授）

3. 現場の対応 松村由美（京都大学医学部附属病院 医療安全管理室長）

特別講演 BCP(Business Continuity Plan)について

座長：藤盛啓成（東北大学病院 医療安全管理部 特命教授）

BCP について 佐々木宏之（東北大学 災害科学国際研究所 助教）

セッション 2 地域の医療安全管理ネットワークについて

座長：森本千恵子（北海道社会事業協会 余市病院 看護部長）

1. 医療の質安全学会の医療安全管理者ネットワーク

嶋森好子（岩手医科大学 教授）

2. 道南いかネットでの活動の実際

根岸裕子（函館五稜郭病院 医療安全管理室長）

シンポジウム 医療事故調査制度について

座長：藤盛啓成（東北大学病院 医療安全管理部 特命教授）

1. 医療事故調査制度の課題－2年が経過して－

南須原康行（北海道大学病院 医療安全管理部 教授）

2. 医療側弁護士の視点

水澤亜紀子（仙台弁護士会）

3. 山形県の支援状況

佐藤慎哉（山形大学総合医学教育センター 教授）

4. 北海道の支援状況

南須原康行（北海道大学病院 医療安全管理部 教授）

5. 全体討論

参加者：約 140 名

以上